

国民健康保険傷病手当金支給申請書(医療機関記入用)

令和4年8月9日以降の申請は、厚生労働省の通知により、医療機関記入用申請書を省略できるようになりました。

医療機関 担当者が 意見を記 入する ところ	患者氏名	国保 二郎																		
	傷病名	COVID-19	初診日	令和 4 年 9 月 29 日																
	発病年月日	令和 4 年 9 月 28 日												発病の原因	不詳					
	労務不能と 認められた期間	令和 4 年 9 月 28 日から																		
		令和 4 年 10 月 4 日まで																		
	うち、入院期間	令和 年 月 日から	療養費用の種別											<input type="checkbox"/> 国保 <input checked="" type="checkbox"/> 公費(感染症)						
		令和 年 月 日まで	転帰											<input type="checkbox"/> 自費 <input type="checkbox"/> その他						
	診療日及び入院 していた日を○で 囲んでください。	令和 4 年 9 月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	診療 実日数	1	日
		令和 4 年 10 月	①	2	3	④	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	診療 実日数	2	日
		令和 年 月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	診療 実日数		日
上記の期間中における「主たる症状及び経過」「治療内容、検査結果、療養指導」等(詳しく)																				
新型コロナウイルス感染症の感染の疑いのため、9/29初診。検査の結果陽性が判明したので自宅療養しており、当院がサポート医師として経過を確認した。10/1に電話診療を行い、健康状態を確認。10/4、診察の結果回復が認められた。												手術年月日	令和 年 月 日							
												退院年月日	令和 年 月 日							
症状経過から見て従来の職種について労務不能と認められた医学的な所見																				
令和 4 年 10 月 31 日																				
上記のとおり相違ありません。																				
医療機関の所在地 △△県◇◇市××町1丁目2番3号																				
医療機関の名称 国保総合病院																				
医師の氏名 国保 四郎  電話番号 345-678-9012																				